

アクション・京都 NEWS



許すな！安倍「改憲発議」！ 東海道五十三次 いっせいアピール開催 9日弥次喜多も参加し三条大橋共同アクション



9日「マスコミ9条の会」などが「安倍改憲ノー！3000万人署名を一斉アピールしよう」と、東海道の各宿場町での宣伝行動が呼びかけられ、48カ所で宣伝行動が企画されました。

京都でも、憲法9条京都の会・京都革新懇や東海道の起点の三条大橋がある中京革新懇・中京アクションなどが「憲法9条京都の会・

三条大橋共同アクション」を呼びかけ、賛同する多くの団体と個人が100名以上集まり、午前11時30分から三条大橋でアピール行動を行いました。

アピールには「京都映画人9条の会」が協力し、時代劇でおなじみの弥次さん喜多さんのちょんまげ姿に扮した俳優さんが参加。プロの俳優さんがその姿と声で、憲法9条を読み上げてアピールしたり、街頭インタビューやチラシをみんなと一緒に配るなど現代の平和な世の中を守るために大活躍しました。また参加者は、三条大



橋の両側に分かれて横断幕を持ち、チラシ配布や署名をする中で、参加した各団体が道行く人にリリーススピーチし、署名の協力を訴えました。

自衛隊に勝手に情報流すな！と 青年がつながり通じてラインで呼びかけ 13日5名が情報提供の停止請求提出！

13日午後「自衛隊に勝手に情報を流されたくない人は、一緒に個人情報の停止請求をしよう」と青年が呼びかけ、5名が参加し市民の会の福山弁護士などの援助を受け書類を準備しました。その後市役所に出向き、市民の会の仲間が見守る中、書類を提出し受理されました。当日提出したのは来年度18歳から



22歳になる青年5名でしたが、その内3名が書類提出後に記者会見を行いました。記者会見では「自衛隊に来年度18歳・22歳になる市民の個人情報を宛名シールにして提供しようとしている問題に強い危機感と反発を持っています」と話し「当初現在22歳の人が対象だと思っていたが、来年度22歳になる人と聞いて、自分が当事者になっていると知って驚いた」と来年度22歳になる大学生が語りました。「多くの青年は知らないし当事者だと思っていない」と語り、知り合いや仲間知らせる中で「20名ぐらいのラインのグループになった。本当はもっと停止を求める人がいるが、今日はこれなかった」と話しました。また今後「3月24日日曜日の17時30分から共感する仲間と市役所前で抗議デモをしたい。ぜひ多くの人の支援をお願いしたい。また共感する仲間を増やしていきたい」と話しました。

【日程】

19日(火) 定例「19日行動」 午後6時30分～ 京都市役所前
24日(日)「シールわたすなデモ」青年が呼びかけるサウンドデモ
17:30開始 18:00出発 京都市役所前～円山

発行:「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション・京都」

連絡先:〒612-8081 京都市伏見区新町11丁目365 憲法9条京都の会

FAX 075-603-8135 メール action.kyoto@gmail.com

振込口座(ゆうちょ銀行)全国市民アクション・京都 (番号)00960-5-173844